級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 7 級

第12巻 練習＋問題

読み、書き、くり返し。

36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

育 苦 荷 落 葉 薬

練習してから、問題に挑戦

本文 59ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

7きゅう 12かん たんい1 れんしゅう（1）

なまえ

苦

訓 音

ク
くる（しい）
くる（しむ）
くる（しめる）
にが（い）
にが（る）

・苦しい（くるしい）
・苦心（くしん）
・苦しむ（くるしむ）

部首 くさかんむり 8画

育

訓 音

イク
そだ（つ）
そだ（てる）
はぐく（む）

・体育（たいいく）
・育つ（そだつ）
・育てる（そだてる）

部首 にく 8画

落

訓 音

ラク
お（ちる）
お（とす）

・落書き（らくがき）
・落ちる（おちる）
・落とす（おとす）

部首 くさかんむり 12画

荷

訓

に

・荷（に）
・荷物（にもつ）
・手荷物（てにもつ）

部首 くさかんむり 10画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい1 れんしゅう（2）

なまえ

葉

訓：は
音：ヨウ

- 葉（は）
- 子葉（しょう）
- 言葉（ことば）

部首：くさかんむり
12画

薬

訓：くすり
音：ヤク

- 薬（くすり）
- 薬品（やくひん）
- 目薬（めぐすり）

部首：くさかんむり
16画

一

訓：ひと（つ）
音：イチ イツ

- 一つ（ひとつ）
- 一年（いちねん）
- 一月（いちがつ）

部首：一（いち）
1画

山

訓：やま
音：サン

- 山（やま）
- 火山（かざん）
- 山道（やまみち）

部首：山（やま）
3画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい1 よみのれんしゅう2

なまえ

落

訓 音

ラク

お（ちる）

お（とす）

・落語（らくご）

・落石（らくせき）

・落下（らっか）

部首 くさかんむり 12画

苦

訓 音

ク

くる（しい）

くる（しむ）

くる（しめる）

にが（い）

にが（る）

・苦しめる（くるしめる）

・苦い（にがい）

・苦手（にがて）

部首 くさかんむり 8画

育

訓 音

イク

そだ（つ）

そだ（てる）

はぐく（む）

・育む（はぐくむ）

・体育（たいいく）

・教育（きょういく）

部首 にく 8画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい1 A

なまえ

/ 16

1. 今日の体(たい)□(いく)はとび箱だった
2. 駅のロッカーに□(に)物(もつ)をあずける
3. 先生にはていねいな言(こと)□(ば)で話す
4. 国は子供(ども)の教(きょう)□(いく)を大切にする
5. 空港で手(て)□(に)物(もつ)を見せる
6. 秋風に木(こ)の□(は)がまう
7. 長いきょりを走って息が苦しい □
8. かべに落書きをしてはいけない □
9. かぜをひいたので苦い薬を飲んだ □
10. 日本一高(たか)い山に登(のぼ)る □
11. 三日かけて苦心して作った □
12. 毎年春に花粉(ふん)しょうで苦しむ □
13. 風がふいて木の実が落ちる □
14. 帰り道で家のかぎを落とす □
15. 理科の実験(けん)で薬品を使う □
16. くらくなる前(まえ)に下山しよう □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい1 A-2

なまえ

/ 17

1. 小学校に入って □(いち)年(ねん)がたつ
2. お正月のある □(いち)月(がつ)は寒(さむ)い
3. この子犬は 発(はつ)□(いく)がよい
4. 雨の日は 体(たい)□(いく)館(かん)で遊ぶ
5. トラックの □に台(だい)に木をつむ
6. 旅行の □に造(づく)りをすませる
7. 五月の山は 青(あお)□(ば)でいっぱいだ
8. 旅先から母に □(は)書(がき)を出す
9. わるい王様が村人を 苦しめる □
10. かぜのこなの薬は 苦い □
11. ぼくは鉄棒(ぼう)の前回りが 苦手だ □
12. 島(しま)の 火山 からけむりが上がる □
13. すなばで大きな 山を作(つく)る □
14. ジョッキーがレース中に 落馬した □
15. 道でひろった 落とし物 を交番にとどける □
16. 父は大学で 医薬 の研究をしている □
17. むずかしい病気にきく 新薬 ができた □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい1 B

なまえ

/ 16

1 長いきょりを走って息が [くるしい]

2 おじいさんと [らく] 語(ご) を聞きに行く

3 目がかゆいので 目(め) [ぐすり] をさす

4 三日かけて [く] 心(しん) して作った

5 毎年春に花粉(ふん)しょうで [くるしむ]

6 山道では [らく] 石(せき) に気をつける

7 理科の実験(けん)で [やく] 品(ひん) を使う

8 弟は算数より 体育 のほうがすきだ

9 ロバが重い 荷 をせおって山道を歩く

10 池にうかぶハスの 葉 にカエルがのっている

11 おやつのクッキーを 一つ ずつくばる

12 夏になってひまわりが 育つ

13 教室でメダカを大切に 育てる

14 ホウセンカのたねから 子葉 が二枚(まい)出た

15 入学したばかりの 一年生 が校庭(てい)にならぶ

16 港で大きな 船荷 をおろしている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい1 B-2

なまえ

/ 16

1. 火(か)□(ざん)の近(ちか)くに温泉(おんせん)がある
2. くねくねした□(やま)道(みち)を登(のぼ)る
3. ぼくは鉄棒(ぼう)の前回りが□(にが)手(て)だ
4. 家族みんなで□(く)楽(らく)を分け合う
5. 木の実が□(らっ)下(か)する音がした
6. 秋の庭で□(お)ち葉(ば)をはく
7. 花火には火(か)□(やく)が使われている
8. 農(のう)□(やく)を使わずに野菜(さい)を育てる
9. 本を読んで大きなゆめを育む □
10. カレンダーをめくると六月一日だった □
11. 雨がふって一日中外(そと)で遊(あそ)べない □
12. 雨が少なくて米の生育がおくれている □
13. 昔は馬が荷車を引いていた □
14. おばあさんの重い荷物を持ってあげた □
15. 昔のこよみで八番目のつきを葉月とよぶ □
16. 図書館でバラの花言葉を調べる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい2 れんしゅう（1）

なまえ

表

表

訓 音

ヒョウ
おもて
あらわ（す）
あらわ（れる）

・表（おもて）
・発表（はっぴょう）
・表す（あらわす）

部首 表 ころも 8画

血

血

訓 音

ケツ
ち

・血（ち）
・出血（しゅっけつ）
・止血（しけつ）

部首 血 ち 6画

調

調

訓 音

チョウ
しら（べる）

・調子（ちょうし）
・調べる（しらべる）
・体調（たいちょう）

部首 調 ごんべん 15画

詩

詩

音

シ

・詩（し）
・詩人（しじん）
・詩集（ししゅう）

部首 詩 ごんべん 13画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい2 れんしゅう（2）

なまえ

豆

豆

訓	音
まめ	ズ　トウ

・豆まき（まめまき）
・大豆（だいず）
・豆（まめ）

部首 豆 まめ 7画

談

談

音
ダン

・面談（めんだん）
・会談（かいだん）
・相談（そうだん）

部首 談 ごんべん 15画

北

北

訓	音
きた	ホク

・北国（きたぐに）
・北風（きたかぜ）
・北（きた）

部首 北 ひ 5画

糸

糸

訓	音
いと	シ

・糸電話（いとでんわ）
・毛糸（けいと）
・糸（いと）

部首 糸 いと 6画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい2 よみのれんしゅう2

なまえ

詩

音

シ

- 詩（し）
- 詩人（しじん）
- 詩集（ししゅう）

部首 詩（ごんべん） 13画

血

訓 ち

音 ケツ

- 血（ち）
- 出血（しゅっけつ）
- 止血（しけつ）

部首 血（ち） 6画

表

訓 あらわ（れる）／あらわ（す）／おもて

音 ヒョウ

- 表れる（あらわれる）
- 発表（はっぴょう）
- 代表（だいひょう）

部首 表（ころも） 8画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい2 A

なまえ

/ 17

1. ころんでひざから 出(しゅつ) □(けつ) した
2. 有名な □(し) 人(じん) の作品を読む
3. なやみを先生に 相(そう) □(だん) する
4. 毛(け) □(いと) でマフラーを編(あ)む
5. ドレスの 金(きん) □(し) がキラキラ光(ひか)る
6. 外で遊んで □(けっ) 色(しょく) がよくなった
7. 夏休みの思い出を 作(さく) □(し) する
8. 二つの国の 会(かい) □(だん) が開かれる
9. ふうとうの 表 にあて名を書く
10. 大会の前に足の 調 子 をととのえる
11. はとが公園で 豆 をついばむ
12. 地図ではふつう上が 北 だ
13. 調べたことをクラスで 発 表 する
14. うれしい気持ちを歌で 表 す
15. 国語辞典(じてん)で言葉の意味を 調 べる
16. 東 北 のおじいさんからりんごがとどいた
17. かんでんちと銅線(どう)で 豆 電 球 をつける

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい2 A-2

なまえ

/ 16

1. 弟と□電話で話す（いと）
2. 針に白□を通す（いと）
3. 傷口をおさえて止□する（けつ）
4. おふろでのぼせて鼻□が出た（ぢ）
5. 図書館で□集をかりる（し）
6. むずかしい漢□の意味を調べる（し）
7. 母が先生と面□する（だん）
8. 声が出ないので筆□でつたえる（だん）
9. 父のやさしさが手紙に表れる
10. 北風にふかれて木の葉がちる
11. わたり鳥は南北を行き来する
12. アンケートでわかったことを図表にまとめる
13. この絵は色調がやわらかい
14. みんなで歩調を合わせて行進する
15. 手のひらにのる小さな豆本を作った
16. おやつにお店でみつ豆を食べた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい2 B

なまえ

/ 13

1. 調べたことをクラスで 発(はっ) □(ぴょう) する
2. 畑でとれた 大(だい) □(ず) でみそを作る
3. □(きた) 風(かぜ) が冷(つめ)たくて耳が痛(いた)い
4. □(ほっ) 海(かい) 道(どう) でスキーをする
5. クラスの 代(だい) □(ひょう) にえらばれる
6. 節分(せつ)に □(まめ) まき をする
7. 紙のはしで指を切って 血 が出た □
8. 春の野原の様子を 詩 にする □
9. 友達(だち)の 相談 にのってあげる □
10. たこの 糸 がぷつんと切(き)れる □
11. ころんでひざから 出血 した □
12. 町に住む 詩人 が書いた本を読む □
13. 作家と歌手の 対談 を聞く □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい2 B-2

なまえ

/ 16

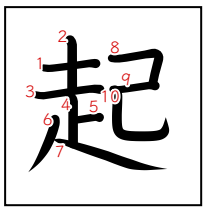
1. 今日は体の□(ちょう)子(し)がよい
2. □(きた)国(ぐに)では冬に雪が多い
3. 東(とう)□(ほく)の夏祭(まつ)りを見に行く
4. 町のむかしを年(ねん)□(ぴょう)にまとめる
5. ノートの□(ひょう)紙(し)に名前を書く
6. かぜをひいて体(たい)□(ちょう)をくずす
7. お正月に黒(くろ)□(まめ)を食べる
8. 大きなさやの空(そら)□(まめ)をゆでる
9. やっと問題(もんだい)をとく 糸口 が見えた
10. ボタンを 白糸 でぬいつける
11. 体を動かすと 血行 がよくなる
12. よくねむった朝は顔の 血色 がよい
13. お気に入りの 詩集 を何回も読む
14. むかしの中国の 漢詩 を声に出して読む
15. 落とし物をとどけた人の 美談 が町に広まった
16. こまりごとがあれば 相談所 をたずねる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい3 れんしゅう（1）

なまえ

起

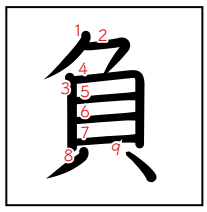


訓	音
お（こす）	キ
お（こる）	
お（きる）	

・起立（きりつ）
・起きる（おきる）
・起こる（おこる）

部首 起 そうにょう 10画

負

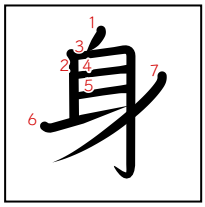


訓	音
お（う）	フ
ま（かす）	
ま（ける）	

・勝負（しょうぶ）
・負け（まけ）
・負かす（まかす）

部首 負 かい 9画

身

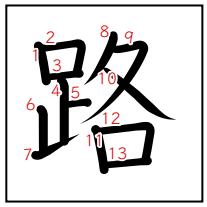


訓	音
み	シン

・身（み）
・全身（ぜんしん）
・自身（じしん）

部首 身 み 7画

路



訓	音
じ	ロ

・道路（どうろ）
・家路（いえじ）
・線路（せんろ）

部首 路 あしへん 13画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい3 れんしゅう（2）

なまえ

軽

訓：かる（い）
音：ケイ

- 軽食（けいしょく）
- 軽い（かるい）
- 気軽（きがる）

部首：くるまへん（車）
12画

転

訓：ころ（がる）　ころ（げる）　ころ（がす）　ころ（ぶ）
音：テン

- 運転（うんてん）
- 転がる（ころがる）
- 転げる（ころげる）

部首：くるまへん（車）
11画

母

訓：はは
音：ボ

- 母（はは）
- 母校（ぼこう）
- 父母（ふぼ）

部首：なかれ（母）
5画

広

訓：ひろ（い）　ひろ（まる）　ひろ（める）　ひろ（がる）　ひろ（げる）
音：コウ

- 広い（ひろい）
- 広場（ひろば）
- 広大（こうだい）

部首：まだれ（広）
5画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい3 よみのれんしゅう2

なまえ

転

訓 音

テン

ころ（がる）

ころ（げる）

ころ（がす）

ころ（ぶ）

・転がす（ころがす）

・転ぶ（ころぶ）

・運転（うんてん）

部首 車（くるまへん） 11画

起

訓 音

キ

お（きる）

お（こる）

お（こす）

・起こす（おこす）

・起立（きりつ）

・起点（きてん）

部首 起（そうにょう） 10画

負

訓 音

フ

ま（ける）

ま（かす）

お（う）

・負う（おう）

・勝負（しょうぶ）

・負け（まけ）

部首 負（かい） 9画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい3 A

なまえ

/ 16

1. 友達(だち)とかけっこで 勝(しょう)[ ]ぶ する
2. 左右を見てから 道(どう)[ ]ろ をわたる
3. 父が車を 運(うん)[ ]てん する
4. 町の [ ]ひろ 場(ば) でお祭(まつ)りがある
5. 夏休みに [ ]ひろ 島(しま) のおじの家へ行く
6. 強いチームに 力(ちから)[ ]ま けした
7. 電車の 線(せん)[ ]ろ にそって歩く
8. ドリルの先が速く 回(かい)[ ]てん する
9. [ ] 先生が教室に入ると 起 立 してあいさつする
10. [ ] にた魚の 身 をはしでほぐす
11. [ ] 動物園の売店で 軽 食 をとる
12. [ ] 台所(どころ)から 母 のよぶ声がする
13. [ ] 日曜日も朝早く 起 き る
14. [ ] 教室でふしぎなことが 起 こ る
15. [ ] ラジオ体操(そう)で 全 身 を動かす
16. [ ] 中が空っぽのかばんは 軽 い

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい3 A-2

なまえ

/ 16

1. 北海道には□大(こう/だい)な土地がある
2. ホテルの□間(ひろ/ま)に集(あつ)まる
3. 一点さの□けはくやしい
4. プロ顔(かお)□け(ま)のうでまえ
5. 教室の通(つう)□(ろ)をあけておく
6. 夕日を見ながら家(いえ)□(じ)につく
7. 新しい自(じ)□車(てん/しゃ)に乗る
8. 父の仕事で□校(てん/こう)する
9. ねぼうした弟を起こす□
10. 大人になって母校□をたずねる
11. 子ねこが母親□のそばでねむる
12. マラソンコースの起点□は市役所の前だ
13. むかしは身分□によってくらしがちがった
14. マグロの赤身□のおすしを食べる
15. 大きな荷物を軽々□と持ち上げる
16. なかよしの友達(だち)と軽口□をたたき合う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい3 B

なまえ

/ 18

1. 日直の声で□立(りつ)する (き)
2. ラジオ体操(そう)で全(ぜん)□を動かす (しん)
3. サービスエリアで□食(しょく)をとる (けい)
4. 父は□校(こう)の先生になった (ぼ)
5. □の日(ひ)に花をおくる (はは)
6. この駅は電車の□点(てん)だ (き)
7. わたし自(じ)□の考えを書く (しん)
8. こまったら気(き)□に聞いてね (がる)
9. 兄とすもうで勝負をする □
10. お祭りの日は道路がこむ □
11. 兄が車の運転をならう □
12. 広い運動場(うんどう)で走る □
13. 一点さの負けはくやしい □
14. オセロで兄を負かす □
15. 夕日を見ながら家路につく □
16. テーブルからビー玉が転がる □
17. 坂の上から小石が転げる □
18. おばあちゃんの家の広間でお正月をすごす □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい3 B-2

なまえ

/ 16

1. 運動会(うんどう)に 父(ふ) □(ぼ) が見に来る
2. 外国の友達(だち)が □(ぼ) 国(こく) に帰る
3. 主役に三年生を □(き) 用(よう) する
4. 毎朝 早(はや) □(お) き して走る
5. 父の 出(しゅっ) □(しん) は北海道だ
6. 去年より □(しん) 長(ちょう) がのびた
7. 電子レンジで 手(て) □(がる) に作れる
8. あなのあいた □(かる) 石(いし) は水にうく
9. 委員長としてせきにんを 負う
10. 大きな雪玉を 転がす
11. こおった道ですべって 転ぶ
12. 広場 のふん水で小さな子が遊(あそ)ぶ
13. 教室の 広さ をメジャーではかる
14. はじめての大会で 気負い から体がかたくなる
15. 雨でぬかるんだ 悪路 をトラックが進む
16. 冬の朝はこおった 路面 で車がすべる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. 今日の 体(たい) □(いく) はとび箱だった
2. 駅のロッカーに □(に) 物(もつ) をあずける
3. 先生にはていねいな 言(こと) □(ば) で話す
4. ころんでひざから 出(しゅつ) □(けつ) した
5. 有名な □(し) 人(じん) の作品を読む
6. なやみを先生に 相(そう) □(だん) する
7. 友達(だち)とかけっこで 勝(しょう) □(ぶ) する
8. 左右を見てから 道(どう) □(ろ) をわたる
9. 父が車を 運(うん) □(てん) する
10. 毛(け) □(いと) でマフラーを編(あ)む
11. 町の □(ひろ) 場(ば) でお祭(まつ)りがある
12. 長いきょりを走って息が 苦しい
13. かべに 落書き をしてはいけない
14. かぜをひいたので苦い 薬 を飲んだ
15. ふうとうの 表 にあて名を書く
16. 大会の前に足の 調子 をととのえる
17. はとが公園で 豆 をついばむ
18. 先生が教室に入ると 起立 してあいさつする
19. にた魚の 身 をはしでほぐす
20. 動物園の売店で 軽食 をとる
21. 日本一高(たか)い 山 に登(のぼ)る
22. 地図ではふつう上が 北 だ
23. 台所(どころ)から 母 のよぶ声がする
24. 東北 のおじいさんからりんごがとどいた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 24

1. 小学校に入って □年(いちねん)がたつ
2. お正月のある □月(がつ)は寒(さむ)い
3. 北海道には □大(だい)な土地がある
4. ホテルの □間(ま)に集(あつ)まる
5. 弟(おとうと)と □電話(でんわ)で話(はな)す
6. 針(はり)に 白(しら)□(いと)を通(とお)す
7. 国は子供(ども)の 教(きょう)□(いく)を大切にする
8. この子犬は 発(はつ)□(いく)がよい
9. 空港で 手(て)□物(もつ)を見せる
10. トラックの □台(だい)に木をつむ
11. 傷(きず)口をおさえて 止(し)□(けつ)する
12. おふろでのぼせて 鼻(はな)□(ぢ)が出た
13. 北風 にふかれて木の葉(は)がちる □
14. わたり鳥は 南 北 を行き来する □
15. 島(しま)の 火山 からけむりが上がる □
16. くらくなる前(まえ)に 下山 しよう □
17. 大人になって 母校 をたずねる □
18. 子ねこが 母親 のそばでねむる □
19. 長い間いっしょに 苦楽 をともにしてきた □
20. むずかしい問題に 四苦八苦 する □
21. ジョッキーがレース中に 落馬 した □
22. 道でひろった 落とし物 を交番にとどける □
23. 父は大学で 医薬 の研究をしている □
24. むずかしい病気にきく 新薬 ができた □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん ふりかえり3 B

なまえ

/ 24

1. 長いきょりを走って息が［　　］くるしい
2. おじいさんと［　　］語（ご）を聞きに行く
3. 目がかゆいので目（め）［　　］をさす
4. 調べたことをクラスで発（はっ）［　　］する
5. 畑でとれた大（だい）［　　］でみそを作る
6. 日直の声で［　　］立（りつ）する
7. ラジオ体操（そう）で全（ぜん）［　　］を動かす
8. サービスエリアで［　　］食（しょく）をとる
9. ［　　］風（かぜ）が冷（つめ）たくて耳が痛（いた）い
10. 父は［　　］校（こう）の先生になった
11. ［　　］海（かい）道（どう）でスキーをする
12. 弟は算数より体育のほうがすきだ
13. ロバが重い荷をせおって山道を歩く
14. 池にうかぶハスの葉にカエルがのっている
15. 紙のはしで指を切って血が出た
16. 春の野原の様子を詩にする
17. 友達（だち）の相談にのってあげる
18. 兄とすもうで勝負をする
19. お祭りの日は道路がこむ
20. 兄が車の運転をならう
21. おやつのクッキーを一つずつくばる
22. たこの糸がぷつんと切（き）れる
23. 広い運動場（うんどう）で走る
24. 入学したばかりの一年生が校庭（てい）にならぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 24

1. 今日は体の□子がよい
2. 火□の近くに温泉がある
3. □国では冬に雪が多い
4. 東□の夏祭りを見に行く
5. くねくねした□道を登る
6. 運動会に父□が見に来る
7. 外国の友達が□国に帰る
8. ぼくは鉄棒の前回りが□手だ
9. 三日かけて□心して作った
10. かぜのこなの薬は□
11. 木の実が□下する音がした
12. 秋の庭で□ち葉をはく
13. □カレンダーをめくると六月一日だった
14. □雨がふって一日中外で遊べない
15. □広場のふん水で小さな子が遊ぶ
16. □教室の広さをメジャーではかる
17. □やっと問題をとく糸口が見えた
18. □ボタンを白糸でぬいつける
19. □雨が少なくて米の生育がおくれている
20. □おさない子のための知育のおもちゃを買う
21. □昔は馬が荷車を引いていた
22. □港で大きな船荷をおろしている
23. □ホウセンカのたねから子葉が二枚出た
24. □昔のこよみで八番目のつきを葉月とよぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい4 れんしゅう（1）

なまえ

返

訓 音

ヘン

かえ（す）

かえ（る）

・返事（へんじ）

・返す（かえす）

・返る（かえる）

部首 返 しんにょう 7画

農

音

ノウ

・農家（のうか）

・農地（のうち）

・農村（のうそん）

部首 農 しんのたつ 13画

送

訓 音

ソウ

おく（る）

・運送（うんそう）

・送る（おくる）

・送金（そうきん）

部首 送 しんにょう 9画

追

訓 音

ツイ

お（う）

・後追い（あとおい）

・追記（ついき）

・追い風（おいかぜ）

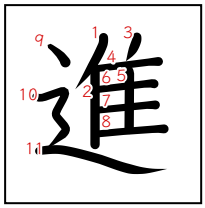
部首 追 しんにょう 9画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい4 れんしゅう（2）

なまえ

進

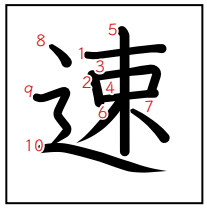


訓	音
すす（める）	シン
すす（む）	

- 進める（すすめる）
- 進む（すすむ）
- 行進（こうしん）

部首 しんにょう 進 11画

速

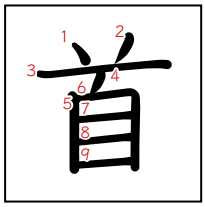


訓	音
はや（まる）	ソク
はや（める）	
はや（い）	

- 速める（はやめる）
- 速い（はやい）
- 高速（こうそく）

部首 しんにょう 速 10画

首

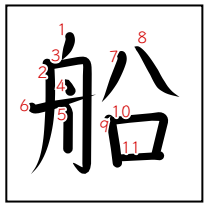


訓	音
くび	シュ

- 足首（あしくび）
- 手首（てくび）
- 首（くび）

部首 首（くび） 9画

船



訓	音
ふな	セン
ふね	

- 風船（ふうせん）
- 汽船（きせん）
- 船（ふね）

部首 ふねへん 船 11画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい4 よみのれんしゅう2

なまえ

返	返	農	農	速	速
	訓 音		音		訓 音
	ヘン		ノウ		ソク
	かえ（す）				はや（い）
	かえ（る）				はや（める）
					はや（まる）
	・返事（へんじ）		・農家（のうか）		・速まる（はやまる）
	・返す（かえす）		・農地（のうち）		・高速（こうそく）
	・返る（かえる）		・農村（のうそん）		・音速（おんそく）

部首	部首	部首
返 しんにょう 7画	農 しんのたつ 13画	速 しんにょう 10画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい4 A

なまえ

/ 18

1. おじさんは米をつくる □(のう) 家(か)だ
2. 手紙の最後(さい)に □(つい) 記(き)する
3. 電車が 高(こう) □(そく) で走りぬける
4. けむりをはいて 汽(き) □(せん) が進(すす)む
5. 風(ふう) □(せん) が割(わ)れて大きな音がする
6. 森を切り開いて □(のう) 地(ち)を広げる
7. ヨットが □(お) い風(かぜ)で進む
8. ジェットきが 音(おん) □(そく) をこえる
9. 名前をよばれて大きな声で 返事 をする
10. トラックで 運送 の仕事をする
11. ブラスバンドの 行進 が町を通る
12. マフラーを 首 に巻(ま)く
13. 図書館にかりた本を 返す
14. おとしたさいふが持ち主に 返る
15. 遠くに住むおばに手紙を 送る
16. 青信号(しん)で前に 進む
17. 学級会で話し合いを 進める
18. テニスをしたら 手首 が痛(いた)くなった

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい4 B

なまえ

/ 17

1. 友達(だち)の手紙に □(へん)事(じ)を書く
2. トラックで荷物を運(うん) □(そう)する
3. 音楽に合わせて行(こう) □(しん)する
4. うで時計を手(て) □(くび)にはめる
5. むずかしい問いに □(へん)答(とう)できない
6. 東京の兄に □(そう)金(きん)する
7. 兄は四月に中学校へ □(しん)学(がく)する
8. 体育(いく)の前に足(あし) □(くび)を回す
9. トマトを作る 農家 をたずねる
10. 弟はまだ小さくて母の 後追い をする
11. モーターが 高速 で回る
12. フェリーという大きな 船 に乗(の)る
13. 手紙の最後(さい)に 追記 する
14. 新幹線(かん)は走るのがとても 速い
15. ゴール前でペースを 速める
16. つりのために父が朝早く 船出 する
17. くわやかまなどの 農具 をしまう

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい4 B-2

なまえ

/ 16

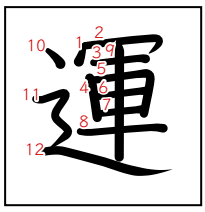
1. こわれた品物の □(へん) 金(きん) をうける
2. サイズがちがう服を □(へん) 品(ひん) する
3. 発電所から町へ □(そう) 電(でん) する
4. 空港まで 見(み) □(おく) り に行く
5. 科学の □(しん) 歩(ぽ) はすばらしい
6. 合図で全員が 前(ぜん) □(しん) する
7. 旅行で □(しゅ) 都(と) の町を歩く
8. 子犬に赤い □(くび) 輪(わ) をつける
9. 下り坂でスピードが 速ま る □
10. 昔(むかし)の 汽船 の写真(しゃしん)を見る □
11. 手をはなすと 風船 が空へ上がる □
12. 家族で 農園 へいちごがりに行く □
13. 田んぼの間の 農道 をトラクターが走る □
14. にんじゃが 追手 をふりきってにげる □
15. マラソンのとちゅうで 追い風 をうけて走る □
16. ピッチャーの 球速 をはかる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい5 れんしゅう（1）

なまえ

運



訓	音
はこ（ぶ）	ウン

・運動（うんどう）
・運ぶ（はこぶ）
・運転（うんてん）

部首 運 しんにょう 12画

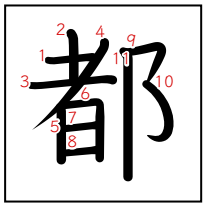
遊

訓	音
あそ（ぶ）	ユウ

・遊園地（ゆうえんち）
・遊ぶ（あそぶ）
・水遊び（みずあそび）

部首 遊 しんにょう 12画

都

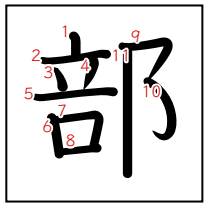


訓	音
みやこ	ト

・都（みやこ）
・京都（きょうと）
・都合（つごう）

部首 都 おおざと 11画

部



音
ブ

・全部（ぜんぶ）
・一部（いちぶ）
・部分（ぶぶん）

部首 部 おおざと 11画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい5 れんしゅう（2）

なまえ

酒

訓：さか　さけ
音：シュ

- 酒屋（さかや）
- 新酒（しんしゅ）
- 酒（さけ）

部首：酒（ひよみのとり）　10画

配

訓：くば（る）
音：ハイ

- 手配（てはい）
- 配る（くばる）
- 心配（しんぱい）

部首：配（とりへん）　10画

帳

音：チョウ

- 電話帳（でんわちょう）
- 日記帳（にっきちょう）
- 手帳（てちょう）

部首：帳（はばへん）　11画

医

音：イ

- 医学（いがく）
- 医院（いいん）
- 医者（いしゃ）

部首：医（かくしがまえ）　7画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい5 A

なまえ

/ 18

1. 日曜日に ゆう 園(えん) 地(ち) へ行く
2. 弟がおかしを 全(ぜん) ぶ 食べた
3. かぜをひいた弟を 心(しん) ぱい する
4. かぜをひいて い 者(しゃ) にみてもらう
5. ねつが出て近所の い 院(いん) へ行く
6. プールで 水(みず) あそ び をした
7. 音読で物語の 一(いち) ぶ を読む
8. 父が旅行のホテルを 手(て) はい する
9. 毎朝ラジオ体操(そう)で軽い 運動 をする
10. 千年も前にこの町に 都 がおかれた
11. 母がにものに少し 酒 を入れる
12. 父がポケットから 手帳 を出す
13. 重い荷物を二人で 運ぶ
14. 旅行で 京都 の古いお寺を回る
15. 会う日の 都合 を友達(だち)に聞く
16. 秋になると 新酒 ができる
17. 銀行のきかいで 記帳 をすませる
18. 酒屋 のおじさんがしょうゆを運んでくる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい5 B

なまえ

/ 16

1. 毎朝父と公園で□運動する
2. 旅行で京□の古いお寺を回る
3. 角の□屋でジュースを買う
4. 父が予定を手□に書きこむ
5. ねる前に日記□を開く
6. 父が車を□転して海へ行く
7. フランスの首□はパリだ
8. 秋になると新□ができる
9. 遊園地のジェットコースターに乗る
10. かごのリンゴが全部売れた
11. おそくまで帰らない弟を心配する
12. おばあさんが急にたおれたので医者をよぶ
13. 川原で弟と石を投げて遊ぶ
14. 先生がプリントを配る
15. いとこは医科大学に通っている
16. 会のひみつが外部にもれないようにする

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい6 れんしゅう（1）

なまえ

鉄

音

テツ

- 鉄道（てつどう）
- 地下鉄（ちかてつ）
- 鉄工（てっこう）

部首 鉄 かねへん 13画

重

訓 音

ジュウ
チョウ
え
おも（い）
かさ（ねる）
かさ（なる）

- 体重（たいじゅう）
- 八重（やえ）
- 重い（おもい）

部首 重 さと 9画

開

訓 音

カイ
ひら（く）
ひら（ける）
あ（く）
あ（ける）

- 開会（かいかい）
- 開く（ひらく）
- 開ける（ひらける）

部首 開 もんがまえ 12画

銀

音

ギン

- 銀行（ぎんこう）
- 銀色（ぎんいろ）
- 金銀（きんぎん）

部首 銀 かねへん 14画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい6 れんしゅう（2）

なまえ

陽

音
ヨウ

- 陽光（ようこう）
- 陽気（ようき）
- 太陽（たいよう）

部首 こざとへん 陽 12画

院

音
イン

- 通院（つういん）
- 入院（にゅういん）
- 病院（びょういん）

部首 こざとへん 院 10画

畑

訓
はたけ　はた

- 田畑（たはた）
- 花畑（はなばたけ）
- 畑（はたけ）

部首 畑 た 9画

期

音
キ

- 時期（じき）
- 期間（きかん）
- 学期（がっき）

部首 期 つき 12画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい6 よみのれんしゅう2

なまえ

鉄

音

テツ

- 鉄道（てつどう）
- 地下鉄（ちかてつ）
- 鉄工（てっこう）

部首 鉄 かねへん 13画

開

訓 音

カイ
ひら（く）
ひら（ける）
あ（く）
あ（ける）

- 開く（あく）
- 開ける（あける）
- 開会（かいかい）

部首 開 もんがまえ 12画

重

訓 音

ジュウ
チョウ
え
おも（い）
かさ（ねる）
かさ（なる）

- 重ねる（かさねる）
- 重なる（かさなる）
- 体重（たいじゅう）

部首 重 さと 9画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい6 A

なまえ

/ 17

1. 保健室で体（たい）□（じゅう）をはかる
2. 父が□（ぎん）行（こう）でお金をおろす
3. けがをして病（びょう）□（いん）へ行く
4. 明日で一学（がっ）□（き）が終わる
5. 通学用の定（てい）□（き）けんを買う
6. マフラーを二（に）□（じゅう）にまく
7. 月の光で湖が□（ぎん）色（いろ）に光る
8. 足のほねをおって入（にゅう）□（いん）する
9. この町に鉄道が通って百年になる □
10. 朝九時に校長先生が開会をつげる □
11. 朝早く東の空に太陽がのぼる □
12. おばあさんの畑でトマトがとれた □
13. 教科書の十ページを開く □
14. 山の上に出ると目の前が開ける □
15. 風にゆれる小麦畑の中の道を歩く □
16. クレーンが大きな鉄球をつり上げる □
17. 春のあたたかい陽光がまどからさしこむ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい6 A-2

なまえ

/ 16

1. 夏休みの［　　］き 間（かん）は四十日ほどだ
2. 田植えの 時（じ）［　　］き がやってくる
3. 校長先生から［　　］じゅう 大（だい）な話がある
4. 漢字の練習に［　　］じゅう 点（てん）をおく
5. 王様の 金（きん）［　　］ぎん のかざりが光る
6. 雪の日の校庭は［　　］ぎん 世（せ）界（かい）だ
7. 足のけがで週に一度 通（つう）［　　］いん する
8. 歯医者の［　　］いん 長（ちょう）先生にみてもらう
9. ボタンをおすと電車の戸が［　　］開く
10. へやのまどを大きく［　　］開ける
11. なだらかな山に［　　］茶畑が広がる
12. あたり一面の［　　］花畑でちょうがとぶ
13. ペンチでかたい［　　］鉄線を曲げて形を作る
14. 東京の駅で［　　］地下鉄に乗りかえる
15. 屋根のパネルで［　　］太陽光を電気にかえる
16. 夏の［　　］太陽がじりじりとてりつける

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい6 B

なまえ

/ 17

1. 山おくの町まで［てつ］道（どう）が通る
2. 運動会の［かい］会（かい）を花火で知らせる
3. 太（たい）［よう］がしずむと空が赤くなる
4. チューリップの花（はな）［ばたけ］を見に行く
5. うらの野菜（やさい）［ばたけ］に水をまく
6. ほうれん草で［てつ］分（ぶん）をとる
7. スーパーは朝十時に［かい］店（てん）する
8. 父はいつも［よう］気（き）で明るい
9. 一年で体重が三キロふえた
10. 母が銀行でお金をおろしてくる
11. 夜中にねつが出て病院へ行った
12. 二学期は運動会がある
13. 公園の八重ざくらがさいた
14. 教科書でランドセルが重い
15. 夏休みに短期の水泳教室に通う
16. 雪の野原が朝日で銀色に光る
17. お見まいに来たら院内では大声を出さない

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん たんい6 B-2

なまえ

/ 16

1. 農家の人が田（た）□（はた）をたがやす
2. 風がふいて麦（むぎ）□（ばたけ）がゆれる
3. 東京で地下（ちか）□（てつ）に乗る
4. 町の□（てつ）工（こう）所で父がはたらく
5. 新しいくすりの□（かい）発（はつ）が進む
6. 学校の授業（じゅ）を公（こう）□（かい）する
7. ベランダで春の□（よう）光（こう）をあびる
8. 太（たい）□（よう）光（こう）で電気を作る
9. 読んだ本をつくえの上に重ねる □
10. 落ち葉が何枚（まい）も重なる □
11. この国は六月から雨期に入る □
12. 練習の期間は十日だ □
13. むかしの銀山のトンネルを見学する □
14. 海ぞくの金銀のたからを見つける □
15. かぜをひいて駅前の医院でみてもらう □
16. 京都には古い寺院がたくさんある □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. 今日の 体(たい) □(いく) はとび箱だった
2. 先生にはていねいな 言(こと) □(ば) で話す
3. ころんでひざから 出(しゅつ) □(けつ) した
4. なやみを先生に 相(そう) □(だん) する
5. 友達(だち)とかけっこで 勝(しょう) □(ぶ) する
6. 父が車を 運(うん) □(てん) する
7. おじさんは米をつくる □(のう) 家(か) だ
8. 電車が 高(こう) □(そく) で走りぬける
9. 日曜日に □(ゆう) 園(えん) 地(ち) へ行く
10. かぜをひいた弟を 心(しん) □(ぱい) する
11. けがをして 病(びょう) □(いん) へ行く
12. ロバが重い 荷 をせおって山道を歩く
13. 春の野原の様子を 詩 にする
14. お祭りの日は 道 路 がこむ
15. 弟はまだ小さくて母の 後 追 い をする
16. かごのリンゴが 全 部 売れた
17. 母が 銀 行 でお金をおろしてくる
18. おやつのクッキーを 一 つ ずつくばる
19. たこの 糸 がぷつんと切(き)れる
20. 広 い 運動場(うんどう)で走る
21. フェリーという大きな 船 に乗(の)る
22. おばあさんが急にたおれたので 医 者 をよぶ
23. 二 学 期 は運動会がある
24. 入学したばかりの 一 年 生 が校庭(てい)にならぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん ふりかえり6 A-2

なまえ

/ 24

1. 保健室で体（たい）□（じゅう）をはかる
2. 国は子供（ども）の教（きょう）□（いく）を大切にする
3. この子犬は発（はつ）□（いく）がよい
4. 秋風に木（こ）の□（は）がまう
5. 五月の山は青（あお）□（ば）でいっぱいだ
6. 傷（きず）口をおさえて止（し）□（けつ）する
7. おふろでのぼせて鼻（はな）□（ぢ）が出た
8. 二つの国の会（かい）□（だん）が開かれる
9. 母が先生と面（めん）□（だん）する
10. カレンダーをめくると六月 一日 だった □
11. 雨がふって 一日 中 外（そと）で遊（あそ）べない □
12. いとこは 医 科 大学に通っている □
13. 病院でやさしい 女 医 さんにみてもらった □
14. 広 場 のふん水で小さな子が遊（あそ）ぶ □
15. 教室の 広 さ をメジャーではかる □
16. この国は六月から 雨 期 に入る □
17. 練習の 期 間 は十日だ □
18. やっと問題（もんだい）をとく 糸 口 が見えた □
19. ボタンを 白 糸 でぬいつける □
20. 昔（むかし）の 汽 船 の写真（しゃしん）を見る □
21. 手をはなすと 風 船 が空へ上がる □
22. 昔は馬が 荷 車 を引いていた □
23. 町に住む 詩 人 が書いた本を読む □
24. お気に入りの 詩 集 を何回も読む □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. おじいさんと□語（らく／ご）を聞きに行く
2. 今日は体の□子（ちょう／し）がよい
3. ラジオ体操（そう）で全（ぜん）□（しん）を動かす
4. トラックで荷物を運（うん）□（そう）する
5. 旅行で京（きょう）□（と）の古いお寺を回る
6. 運動会の□会（かい／かい）を花火で知らせる
7. 火（か）□（ざん）の近（ちか）くに温泉（おんせん）がある
8. □風（きた／かぜ）が冷（つめ）たくて耳が痛（いた）い
9. うで時計を手（て）□（くび）にはめる
10. 父が予定を手（て）□（ちょう）に書きこむ
11. チューリップの花（はな）□（ばたけ）を見に行く
12. □海道（ほっ／かい／どう）でスキーをする
13. 長いきょりを走って息が苦しい
14. かぜをひいたので苦い薬を飲んだ
15. ふうとうの表にあて名を書く
16. はとが公園で豆をついばむ
17. 先生が教室に入ると起立してあいさつする
18. 動物園の売店で軽食をとる
19. 名前をよばれて大きな声で返事をする
20. ブラスバンドの行進が町を通る
21. 毎朝ラジオ体操（そう）で軽い運動をする
22. 母がにものに少し酒を入れる
23. この町に鉄道が通って百年になる
24. 朝早く東の空に太陽がのぼる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. 父は［ぼ］校（こう）の先生になった
2. ［きた］国（ぐに）では冬に雪が多い
3. 東（とう）［ほく］の夏祭（まつ）りを見に行く
4. くねくねした［やま］道（みち）を登（のぼ）る
5. ［やま］小（ご）屋（や）で一晩（ばん）とまる
6. ねる前に日（にっ）記（き）［ちょう］を開く
7. 電（でん）話（わ）［ちょう］で番号を調べる
8. 運動会（うんどう）に父（ふ）［ぼ］が見に来る
9. 農家の人が田（た）［はた］をたがやす
10. 風がふいて麦（むぎ）［ばたけ］がゆれる
11. 木の実が［らっ］下（か）する音がした
12. 秋の庭で［お］ち葉（ば）をはく
13. わたし自（じ）［しん］の考えを書く
14. 去年より［しん］長（ちょう）がのびた
15. ［　］長い間いっしょに 苦楽 をともにしてきた
16. ［　］むずかしい問題に 四苦八苦 する
17. ［　］父は大学で 医薬 の研究をしている
18. ［　］むずかしい病気にきく 新薬 ができた
19. ［　］アンケートでわかったことを 図表 にまとめる
20. ［　］一面にふった雪が 地表 をおおう
21. ［　］かんでんちと銅線（どう）で 豆電球 をつける
22. ［　］鉄棒（ぼう）の練習で手に 血豆 ができた
23. ［　］マラソンコースの 起点 は市役所の前だ
24. ［　］ラジオ体操（そう）のために 早起き をする

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 48

1 育

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

2 苦

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

3 荷

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

4 落

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

5 葉

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

6 薬

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

7 血

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

8 表

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

9 詩

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

10 調

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

11 談

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

12 豆

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 48

1 負

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

2 起

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

3 路

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

4 身

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

5 転

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

6 軽

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

7 農

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

8 返

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

9 追

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

10 送

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

11 速

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

12 進

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん かん字のしくみ 3

なまえ

/ 48

1 遊

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

2 運

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

3 部

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

4 都

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

5 配

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

6 酒

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

7 重

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

8 鉄

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

9 銀

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

10 開

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

11 院

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

12 陽

部首名 部首 画数 画 太いところは 画目

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん おんとくん

なまえ

/ 22

次の漢字の読みは、音読み（ア）ですか、訓読み（イ）ですか。記号で答えなさい。

ア 音読み　イ 訓読み

1. 育（いく）
2. 苦（く）
3. 荷（に）
4. 落（らく）
5. 葉（は）
6. 薬（くすり）

7. 血（ち）
8. 表（おもて）
9. 詩（し）
10. 調（ちょう）
11. 談（だん）
12. 豆（まめ）
13. 負（ふ）
14. 起（き）

15. 路（ろ）
16. 身（み）
17. 転（てん）
18. 軽（けい）
19. 農（のう）
20. 返（へん）
21. 追（つい）
22. 送（そう）

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん ふたつのよみ

なまえ

/ 24

つぎの――線の漢字の読みがなを□に書きなさい。

1. 兄は 育ち ざかりでよく食べる
2. 雨が少なくて米の 生育 がおくれている
3. 母に 苦労 をかけてしまった
4. わたしは 苦手 な野菜(さい)もがんばって食べる
5. 大事な問題を 見落 とす ところだった
6. 山道では 落石 に気をつける
7. ホウセンカのたねから 子葉 が二枚(まい)出た
8. 図書館でバラの 花言葉 を調べる
9. ねつが出たので かぜ薬 を飲む
10. 病院の帰りに 薬局 へよる
11. 体に入ったばいきんを 白血球 がやっつける
12. おふろでのぼせて 鼻血 が出た
13. 駅前の 表通り を歩く
14. ノートの 表紙 に名前を書く
15. 遠足の 下調べ をする
16. 畑のミニトマトが 順調 に育つ
17. スープに 青豆 をうかべる
18. とうふは 大豆 から作られる
19. 兄とすもうで 勝負 をする
20. 強いチームに 力負け した
21. リレーのアンカーに一年生を 起用 する
22. 毎朝 早起き して走る
23. 川から田んぼまで 水路 を引く
24. 長い 旅路 を終えて帰る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん はんたいのいみ

なまえ

/ 14

後の□の中のひらがなを漢字になおして、意味が反対や対になることば（対義語）を書きなさい。□の中のひらがなは一度だけ使い、漢字一字を書きなさい。

対…対義語

1 対 対立 — 協□

2 対 他人 — □内

3 対 悪化 — 好□

4 対 重度 — □度

けい・ちょう・てん・み

5 対 受信 — □信

6 対 静止 — □動

7 対 安心 — 心□

8 対 当選 — □選

9 対 終点 — □点

10 対 都会 — □村

うん・き・そう・のう・ぱい・らく

11 対 上司 — □下

12 対 文明 — 未□

13 対 勝利 — 敗□

14 対 分子 — 分□

かい・ぶ・ぼ・ぼく

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん さんじのじゅくご

なまえ

/ 24

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. 教□ イク
2. □人 ク
3. 手□ ニ
4. □花生 ラッ
5. 合言□ バ
6. 医□ ヤク
7. 赤□ ケッ
8. 代□ ヒョウ

9. 風物□ シ
10. □味料 チョウ
11. □話室 ダン
12. 発□ キ
13. 街□ ロ
14. 一□ シン
15. 一回□ テン
16. □工業 ケイ

17. □作業 ノウ
18. □礼品 ヘン
19. □加点 ツイ
20. □信機 ソウ
21. 全□ ソク
22. 先□ シン
23. □園地 ユウ
24. 幸□ ウン

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん ぶんや れんしゅう1

なまえ

役

音
ヤク

・役目（やくめ）
・役所（やくしょ）
・役者（やくしゃ）

部首 役 ぎょうにんべん 7画

楽

訓 音
ガク
ラク
たの（しい）
たの（しむ）

・音楽（おんがく）
・楽園（らくえん）
・気楽（きらく）

部首 楽 き 13画

九

訓 音
キュウ
ク
ここの
ここの（つ）

・九月（くがつ）
・九人（きゅうにん）
・九十（きゅうじゅう）

部首 九 おつ 2画

仕

訓 音
シ
つか（える）

・仕事（しごと）
・仕方（しかた）
・仕上げ（しあげ）

部首 仕 にんべん 5画

氷

訓 音
ヒョウ
こおり

・かき氷（かきこおり）
・氷山（ひょうざん）
・流氷（りゅうひょう）

部首 氷 みず 5画

決

訓 音
ケツ
き（める）
き（まる）

・決心（けっしん）
・決勝（けっしょう）
・決行（けっこう）

部首 決 さんずい 7画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん ぶんや れんしゅう2

なまえ

図

音：ト　ズ

- 図書館（としょかん）
- 地図（ちず）
- 図工（ずこう）

部首：図　くにがまえ　7画

男

訓：おとこ　ナン
音：ダン

- 男子（だんし）
- 長男（ちょうなん）
- 男女（だんじょ）

部首：男　た　7画

朝

訓：あさ
音：チョウ

- 朝食（ちょうしょく）
- 早朝（そうちょう）
- 朝顔（あさがお）

部首：朝　つき　12画

親

訓：した（しむ）　した（しい）　おや
音：シン

- 親子（おやこ）
- 親友（しんゆう）
- 両親（りょうしん）

部首：親　みる　16画

気

音：ケ　キ

- 天気（てんき）
- 空気（くうき）
- 元気（げんき）

部首：気　きがまえ　6画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字になおして、□に書きなさい。

1. 母に□(ク)労(ろう)をかけてしまった
2. 夏休(なつやす)みが終(お)わって□(ク)月(がつ)になる
3. 山あいの小さな集(しゅう)□(ラク)に住む
4. 子ねこにとってこたつは□(ラク)園(えん)だ
5. □(ヤク)用(よう)せっけんで手をあらう
6. 母が町の□(ヤク)所(しょ)ではたらく
7. 学級会で多(た)数(すう)□(ケツ)をとる
8. ころんでひざから出(しゅつ)□(ケツ)した
9. 冬の北海道の海に流(りゅう)□(ヒョウ)が来る
10. ノートの□(ヒョウ)紙(し)に名前を書く
11. 有名な□(シ)人(じん)の作品を読む
12. 割(わ)り算の□(シ)方(かた)を先生に教わる
13. かぜをひいて体(たい)□(チョウ)をくずす
14. 月曜の□(チョウ)礼(れい)で校長先生が話す
15. □(ダン)女(じょ)二人ずつで班(はん)を作(つく)る
16. 声が出ないので筆(ひつ)□(ダン)でつたえる
17. ホイッスルを鳴らして合(あい)□(ズ)する
18. 畑でとれた大(だい)□(ズ)でみそを作る
19. 友達(だち)とかけっこで勝(しょう)□(ブ)する
20. 絵の白い□(ブ)分(ぶん)に色をぬる
21. パソコンを□(キ)動(どう)する
22. 窓(まど)をあけて空(くう)□(キ)を入れかえる
23. わたし自(じ)□(シン)の考えを書く
24. 二年生も□(シン)友(ゆう)と同じ組になれた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん ぶんや れんしゅう1

なまえ

白

白

訓 音

ハク
しろ
しろ（い）
しら

・白鳥（はくちょう）
・白線（はくせん）
・紅白（こうはく）

部首 白 しろ 5画

羽

羽

訓

は
はね

・羽音（はおと）
・羽根（はね）
・羽織（はおり）

部首 羽 はね 6画

帰

帰

訓 音

キ
かえ（る）
かえ（す）

・帰国（きこく）
・帰省（きせい）
・帰り道（かえりみち）

部首 帰 はば 10画

三

三

訓 音

サン
み
み（つ）
みっ（つ）

・三月（さんがつ）
・三人（さんにん）
・三日月（みかづき）

部首 三 いち 3画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん ぶんや れんしゅう2

なまえ

平

訓 | 音

ヘイ
ビョウ
たい（ら）
ひら

- 水平（すいへい）
- 平気（へいき）
- 平日（へいじつ）

部首 平 かん 5画

坂

訓

さか

- 坂道（さかみち）
- 下り坂（くだりざか）
- 上り坂（のぼりざか）

部首 坂 つちへん 7画

早

訓 | 音

ソウ
はや（い）
はや（まる）
はや（める）

- 早口（はやくち）
- 早朝（そうちょう）
- 早足（はやあし）

部首 早 ひ 6画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

7きゅう 12かん おなじくんのかんじ

なまえ

/ 16

次のカタカナを漢字になおして、□に書きなさい。

1. 毛虫が□(ハ)つぱを食べる
2. お正月に□(ハ)子板(ごいた)で遊(あそ)ぶ
3. □(シラ)玉(たま)をお湯(ゆ)でゆでる
4. 時計が止まった原因(いん)を□(シラ)べる
5. さくからにげた羊を□(オ)う
6. 委員長としてせきにんを□(オ)う
7. ゆでたまごの黄(き)□(ミ)を食べる
8. 西(にし)の空に□(ミ)日月(かづき)が出る
9. 暗(くら)くなる前に家へ□(カエ)る
10. 大きな音でわれに□(カエ)る
11. ねるにはまだ□(ハヤ)い
12. 雨の後は川の流れが□(ハヤ)い
13. 角の□(サカ)屋(や)でジュースを買う
14. バスが急(きゅう)な□(サカ)をのぼる
15. 教科書の十ページを□(ヒラ)く
16. 水泳教室で□(ヒラ)泳(およ)ぎを習う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10